

性教育推進計画

1. 目 標

- (1) 自分の心身の発達について知り、健康な生活について適切に対応できる能力や態度を培う。
- (2) 男女の特質を理解し人権意識を高揚させ、お互いに思いやる心と態度を養う。
- (3) 生命のしくみや親子・家族関係、家庭の役割について知り、生命尊重についての精神を養い、敬愛、協力の態度を養う。
- (4) 社会における性的事象を知る事によって、健全な生活を営む能力や態度を培う。
- (5) 人権尊重の精神に基づき、エイズの疾病概念、感染経路及び、エイズに対する正しい知識と理解をもつ。

2. 学年別目標及び指導内容

	学 年 別 目 標	指 導 内 容
1	<p>からだのつくりや働きについて初歩的理解をする。命の大切さを知り、男女が協力して、常に健康で安全な生活を営むように心がける。</p> <p>病気になるためには、からだを清潔にすることが大切であることを理解する。</p>	<p>からだをきれいに からだのちがいを 知らないひとにだまされな い てあらいとびょうき 「おとうさん おかあさん」</p>
2	<p>男女のからだの違いや、これからの成長について知り、生命誕生について初歩的な理解をするとともに、自他の人格を尊重する態度を身につける。</p>	<p>大きくなるころとからだ おへそのひみつ 病気の人への思いやり 「赤ちゃんがうまれるよ」</p>
3	<p>生命誕生についていっそう理解を深め、母体内での胎児の発育や、家族の思いを知り、自他の生命を大切に する態度を身につける。</p> <p>病気の感染経路について、初歩的な理解をすることにより、衛生的な生活習慣を身につける必要性を理解する。</p>	<p>「あかちゃんたんじょう」 家族のつながり 衛生的な生活習慣 「赤ちゃんのはじまりは？」 毎日の生活と健康</p>
4	<p>二次性徴や生命誕生に関する初歩的な理解をする とともに、性に対する科学的視野を広げる。</p> <p>いつも相手を思いやる心がけが大切であることを理解する。</p> <p>人間の体に備わる免疫の働きについて、初歩的理解をする。</p>	<p>心がかわる、からだがかわる 心を合わせる男子と女子 からだを守る仕組み からだとびょうき 「女の子 男の子」 育ちゆく体とわたし</p>

	学年別目標	指導内容
5	<p>男女のからだの変化、二次性徴について理解を深め、自分を大切に、男女が協力しようとする態度を身につける。</p> <p>自分の成長に役立つ情報選択能力を身につける。</p> <p>エイズをいう病気のあらましや感染の仕方について知り、普段の生活ではうつらないことを理解する。</p>	<p>からだと心 情報とわたしたちの生活 エイズってなんだ(1)</p>
6 ・ き ぼう	<p>心の発達及び生命の誕生のしくみについて理解を深め、生命の尊さを認識する。</p> <p>男女の人間関係や社会の中に見られる性の問題について理解を深め、選択の能力や態度を身につける。</p> <p>エイズに対する誤った考え方を正して、エイズに関連した悪口やいじめをなくし、常に相手の人格を尊重する態度や行動が大切であることを理解する。</p>	<p>異性への関心 いのちをつくり出す 病気の予防 エイズってなんだ(2)</p>

3. 指導の位置付け

(1) 保健体育科

3年 「毎日の生活と健康」

4年 「育ちゆくからだとわたし」

5年 「からだと心」

6年 「病気の予防」

(2) 学級活動

健康な生活態度の育成

(3) 学校行事

健康安全・体育的行事

(4) 道徳

1. 主として自分自身に関する事

2. 主として他人とのかかわりに関する事

3. 主として集団や社会のかかわりに関する事

(5) その他

「教科」で扱う場合、目標内容や重点の置き方によって、関連する教科を選択する。

4. 課題

(1) 低学年から系統立てた指導方法(用語)などの研究を進める。

(2) 教師の研修を推進していく。

(3) 学校と家庭のよりよい連携をはかっていく。(通信等の発行)